

# 広島県を3つのブロックに分け、 きめ細かな活動を展開しています。

広島県言語聴覚士会 副会長 杉村 暁生

広島県は、日本列島の南西部に位置し、瀬戸内海、中国山地と豊かな自然に恵まれています。山あり、川あり、海あり、平地あり、盆地あり、台地あり。山間部では、冬はスキーが楽しめ、海側は瀬戸内海の温暖な気候。そのため、海の幸、山の幸が豊富です。食べるものもおいしく、酒処でもあります。

観光地も、安芸の宮島、原爆ドーム、尾道千光寺、鞆の浦、今年の大河ドラマ、平清盛のゆかりの地も多くあります。県内の会員から「他にも観光地はあるだろう」とお叱りを受けると思う位、いろいろな魅力のある県です。ぜひ一度遊びに来てください。

さて、広島県言語聴覚士会は、平成16年に設立しました。9年経過し、設立当時145名の会員数も、300名を超える会員数になっています。

広島県言語聴覚士会の活動は、広島県を、西部、中南部、東部と3ブロックに分け、各ブロックが行う活動と、全体で行う活

動に分けられます。

主な活動は、3月に行う定期総会と学術集会、生涯学習プログラムの講座の企画運営など。また、言語聴覚の日にあわせてのイベントは、当初県内の各ブロックで同時開催していたものを、昨年から県内一箇所開催で、開催ブロックが中心となり企画、運営を行っています。また、各ブロックでも、スキルアップにコミュニティの構築にと様々な企画を行っています。

ホームページも昨年からリニューアルし、ホームページに訪れる会員や一般の方たちに、より分かりやすい情報提供が出来るようになってきています。是非一度ホームページにも訪れて下さい。

広島県言語聴覚士会は、これからも、より良い言語聴覚士として、会員個々が研鑽を積み、地域に役立つ事が出来る団体を目指してまいります。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。



会報も定期発行しています